

様式第4号・その1（第7条関係）

令和6年3月28日

伊万里市議会議長 中山 光義 様

氏名 梶山 太



令和5年度 伊万里市政務活動費報告について

伊万里市政務活動費の交付に関する条例第5条第1項により、別紙のとおり 令和5年度 政務活動費収支報告書を提出します。



様式第4号・その2（第7条関係）

令和5年度 政務活動費収支報告書

議員名 梶山 太

1 収 入 政務活動費 225,000 円

2 支 出

項 目	金 額 (円)	備 考
研究研修費	30,000	
調査旅費	62,980	
資料作成費	13,467	
資料購入費	36,850	
広報費	55,000	
広聴費	0	
人件費	0	
事務所費	0	
その他の経費	0	
合 計	198,297	

3 残 額 26,703 円

（注）備考欄には、主たる支出の内訳を記載する。

様式第5号・その1（第7条関係）

（1 調査1枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研 修 内 容 又 は 目 的	政策議会の一般質問 議員力を高める 議会力にいかす 議会と市民の「もやい直し」を考える		
研 修 年 月 日	令和6年2月2日	宿泊の有無	有 ☐ 無 ☒
研 修 場 所	伊万里市民センター 文化ギャラリー		
経 費 明 細 書			
会 場 費	なし		
講 師 謝 礼	なし		
出席者負担金	5,000円		
会 費	なし		
旅 費	なし		
宿 泊 費	なし		
そ の 他 経 費	なし		
合 計	5,000円		

領 収 書

2024年2月2日

梶山 太 様

¥ 5,000-

但し、土山希美枝先生研修会参加費として
上記の金額を領収しました。

地方自治を学ぶ会 いまり代表 盛 泰子

長	局長	副局長	係長	係

研究研修・調査 報告書

伊万里市議会議員 中山 光義 様

下記のとおり研究研修・調査を行いましたので報告します。

令和 6年 2月 5日

氏名 梶山 太

実施年月日	自 6年 2月 2日 至 6年 2月 2日	1日間	宿泊	有 ☐ 無 ☒
場所	伊万里市民センター 文化ギャラリー			
内容	政策議会と一般質問 議員と議会の『成果』について考える 議会と市民の「もやいなおし」を考える			
感想等	新型コロナウイルス感染症の影響で、2年間という長い間待たされた土山講師の研修会に参加した。待ちに待った今回の研修は、幅広い声掛けで県内外 26 議会からの参加をみたということであった。確認はしていないが、半数以上は女性の参加者だと感じている。 ※政策議会と一般質問 議員と議会の『成果』について考える 1. 自治体と政策議会 自治体は、市民が必要不可欠（講師は以後、この言葉をよく使ったことを紹介しておく。）とする政策や制度を整備するための機構である。この政策と制度を制御するのが議会であり、政策議会になるためにはより良い方向に導くことが肝要である。これを実践していくことで、信頼を得ていく。いわゆる負託にこたえることになる。伊万里市議会も信頼の二文字を念頭に置き、前に進むべきだと感じている。 2. 議員にとって一般質問の機能と課題 一般質問については地方自治法に記載はないが、議員が自己の活動と知見を集約し、制度と政策の争点を提起し、監査・提案できる機会であると言う説明には「なるほど」と感じ入った。 また、機能していない一般質問では、公表数字の確認のみ、前振りが長すぎてばやけてしまった質問、国や県の事業で市が関与できない事案、自身の政治信条の演説に終始してしまった質問、やり取りを続けるうちに混乱してしまった質問を挙げられた。これは納得しすぎて、首が痛くなるほど頷いた説得力であった。 自身を振り返って、赤面の限りではあるが、ここでは「国や県の事業で市が関与できない事案」について感想を述べたい。講師の市が関与できないの記述は理解する。しかし、できないではなく、やろうとしてもできない部分の一般質問は可能と思う。取り組みたてもできない事業（ひと・もの・かねの3要素のいずれかが欠けて			

受付 第 号

6.2.-5

伊万里市議会

おり、身動きできない自治体の取り組むことができない事業) もたくさんある。その部分を議員が一般質問で、市の施策につなげていく、もちろん費用も考慮してのことであるが……。これがまさに私の考える提案型の議会であり、政策議会と思う。

改選前から「この事案について質問をしたい」と事前通告をしても諸般の事情で質問までたどり着かないことが多い議員としては、乗り越えなければならない大きな壁であり、提案型の質問を目指している人間としては、一考させられる内容であった。

以前の研修で指導を受けた「素晴らしい政策や施策の数々を TTP (徹底的にパクリ) し、お願いの世界から約束の世界へと変化させ、本当に市民のために役に立つ議会へと質を高めることが肝要である。」を再度思い出している。

※議会と市民の「もやいなおし」を考える

ローカルマニフェスト推進連盟・早稲田大学マニフェスト研究所共同調査『地方議員選挙マニフェスト活用実態調査 2023』をレジメで用い説明された。たくさんのアンケート調査の項目の中で、「地方議会は何をしているかわからない」「地方議員は何をしているかわからない」この2項目が 50%を超えている点を強調された。この解消のためには市民の理解と評価が必要である。そのためにも市民と議会の関係の「もやい直し」を提言された。

「もやい」とは、共同で一つのことをやったり、一つのものを所有したりすることである。講師はもやい綱、船をつなぎとめるために用いる一本の綱を用いて説明された。

この「もやいなおし」の議会報告会の実践事例を紹介しても良かった。議会報告会は、どこでも「心折れる報告会」になってしまっているが、参加人数を競うのではないと力説された。要は、報告会の開催を継続するところに意義があり、この積み重ねが報告会をより良いものにしていく。また、その場で市民意識を見極め、声のある方向に変化していくことが肝要と考える。これが「議員が何をしているのか分からない」の声を払しょくし、現在伊万里市議会が特別委員会で取り組んでいる「見える化」に繋がると感じている。

様式第5号・その1（第7条関係）

（1調査1枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研 修 内 容 又 は 目 的	予算審議の实地研修①②		
研 修 年 月 日	令和6年2月15日	宿泊の有無	有 ☐ 無 ☒
研 修 場 所	立花コミュニティーセンター		
経 費 明 細 書			
会 場 費	なし		
講 師 謝 礼	なし		
出席者負担金	5,000円		
会 費	なし		
旅 費	なし		
宿 泊 費	なし		
そ の 他 経 費	なし		
合 計	5,000円		

領 収 書

2024年2月15日

梶山 太 様

¥ 5,000-

但し、川本達志先生研修会参加費として
上記の金額を領収しました。

地方自治を学ぶ会 いまり代表 盛 泰

議長	局長	副局長	係長	係		

研究研修・調査報告書

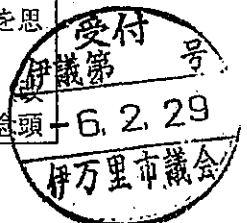
伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修・調査 を行いましたので報告します。

令和 6 年 2 月 29 日

氏名 梶山 太

実施年月日	自 6 年 2 月 15 日 至 6 年 2 月 15 日	1 日間	宿泊	有 ☐ 無 ☒
場所	立花コミュニティセンター 会議室			
内容	新年度の予算審査前に学びを深め、質の高い質疑にするため			
感想等	地方議員研究会統括コンサルタントである川本達志氏の研修会に参加し、新年度（令和 6 年度）予算審査に向けての着眼点やチェックポイント等を指導してもらった。 冒頭、講師が『議員は期数を重ねても、新しい学びを取り入れることが肝要だ』と諭された。自分もまさにその部分は深く同意をするところである。また、議員は「他人の力を借りる力」「評価する力」「財政を見通す力」「住民の声から課題を洗い出す力」を磨き、自己の議員としての力を高めるべきと話された。 ①予算審議の実地研修（午前の部） 予算は限られているので、その限られた財源の中で、如何に使うかが重要である。予算審査は事務事業計画を審査し、計画の内容である「事務事業」がその目的に合った成果があり、最小限の経費で最大の効果を上げるかを審らかに（つまびらかに：詳しくの意味）することである。また、「事務事業の着眼点」として、その目的と費用を注視すべきである。課題解決に向けて、どのような成果を目標としているのか。目標はできるだけ数値化してあるのか。費用については、最少の費用で、有利な財源を確保しているのかを視野に置き、審査に臨むべきと語られた。 首長は「予算編成権」を持っており、PDCA を回している。しかしながら、我々議会は CAPD サイクルである。つまり、決算から入り、改善すべき点（決算により改善が必要と見えた部分）を修正する。議会の総意として首長への提言につなげていくことが必要である。この事例の先進議会が可児市議会で、今回の視察先の候補にあげたいと感じた。そういえば、改選後は決算から入っていたの思い出した。 CAPD サイクルは、C のチェックから始まり、A のアクション（改善）、P のプラン（予算）そして D の執行へとつながる流れを念頭			



	に置き審査に臨むべきと改めて痛感した。 また、講師が東広島市の目的別事業群説明書(予算と決算がある)は、伊万里市にも取り入れてほしいと感じている。終盤では、伊万里市の決算カードを見ながらの説明で、非常に参考になった。数字が苦手な自分としては、悩ましく思うが、しっかり取り組んでいきたい。 ②予算審議の实地研修(午後の部) 予算審議の事前準備として、①毎年6月に公表される国の予算編成方針、②12月に決定の地方財政計画及び地方財政対策、③1月発表の国家予算の中で自分がテーマとしている政策(各省庁)の動向をチェックすべきであり、ホームページを活用しての情報収集する必要性を説かれた。参考として、2024年～2026年の集中的な取り組みの「加速化プラン」を引き合いに出された。○児童手当の拡充、○出産時の経済的負担の軽減等、妊娠期から切れ目のない支援の拡充が令和6年度の伊万里市の予算にどのように反映されているかをチェックすべきである。 また、文部科学省の所管では、第6次「学校図書館図書整備等5ヵ年計画」を注目したい。内訳として、①学校図書館図書の整備に995億円(単年度199億円)、②学校図書館への新聞配備に190億円(単年度38億円)に期待したい。特に②に関しては、SNS等のツールの拡がりで見聞を取らない家庭が増えているので、クオリティーペーパーと言われる新聞に目を通してもらいたい。
--	--

※資料は翌年度から5年間各自で保管する(伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1))

様式第5号・その1（第7条関係）

（1 調査 1 枚作成）

研 究 研 修 費

（支出明細書）

研 修 内 容 的 又 は 目 的	①歳入、継続費、債務負担行為の質疑のポイント ②9款災害復旧費、10款交際費、11款諸支出金、12款予備費の質疑のポイント		
研 修 年 月 日	令和6年3月4日	宿泊の有無	有 ☒ 無
研 修 場 所	自宅		
経 費 明 細 書			
会 場 費	なし		
講 師 謝 礼	なし		
出席者負担金	なし		
会 費	なし		
旅 費	なし		
宿 泊 費	なし		
そ の 他 経 費	20,000円		
合 計	20,000円		

領収証

2024 年 3 月 4 日

梶山太

様

★

¥20,000

但 平賀審議特別研修動画セミナー
2講座 資料・動画データ代として

上記正に領収いたしました

地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北

大阪駅前第2ビル

TEL 050-6800-1111

議長	局長	副局長	係長	係		

研究研修 調査 報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり研究研修 調査 を行いましたので報告します。

令和 6年 3月 25日

氏名 梶山 太

実施年月日	自 6年 3月 4日 至 6年 3月 4日	1日間 宿泊 有 ☒ 無 ☐
場 所	自宅	
内 容	①歳入、継続費、債務負担行為の質疑のポイント ②9款災害復旧費、10款交際費、11款諸支出金、12款予備費の質疑のポイント	
内 容 感 想 等	別紙のとおり	

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



*別紙

地方議員研究会統括コンサルタントである、川本達志氏のUSBに収められた講座を2つ選択し、今後の質疑に活かすために購入した。質問が薄い部分の財政を深く学びたいという気持ちからである。このような研修方式は、何回も視聴することが可能であり、メモの取り忘れもなく、耳と目に訴えての学びができる利便性がある。

①歳入、継続費、債務負担行為の質疑のポイント

【歳入について】

「歳入は、財政の基本であり、自治体の力の源泉である」と表現された。一般財源の内訳として、市民税（個人分及び法人税）、固定資産税、都市計画税、その他や地方交付税がある。そのうち、主たる税収は、個人住民税と固定資産税である。この2つを確保し、増加させるためには、所得を稼いでいる市民（生産年齢人口）の増加、一人当たりの所得額の増加または、固定資産税の増大（土地の価格の上昇と家屋等の資産の増）が必要で、税外収入では、ふるさと納税に目を向けること、今自身が今後、学びを深めたい法定外の創設も考慮すべきと説かれた。

【継続費について】

継続費については、地方自治法、第212条に示されている。普通地方公共団体の経費をもって支弁する事件で、その履行に数年度を要するものについては、予算の定めるところにより、その経費の総額及び年割額を定め、数年度にわたって支出することができる。また2項に、前項の規定により支出することができる経費は、これを継続費という、とある。また、145条にも記載がある。

【債務負担行為について】

債務負担行為については、地方自治法、第214条に示されている。歳出予算の金額、継続費の総額または繰越明許費の金額の範囲内におけるものを除くほか、普通地方公共団体が債務を負担する行為をするには、予算で債務負担行為として定めなければならない、とある。歳出予算は、当該年度の債務負担と債務履行の両権限を付与されるが、債務負担行為は、後年度の債務負担の権限（契約する権利）のみを付与される。後年度に歳出するためには、改めて採取地予算として組みこむ必要がある。

大規模な施設の設計や建設工事は、契約が複数年にわたるため、債務負担行為を根拠として契約することになる。債務負担行為は限度額であるが、積算の合理的根拠は必須となる。

②9款災害復旧費、10款公債費、11款諸支出金、12款予備費の質問のポイント

【9款災害復旧費について】

災害復旧は、原形復旧が基本であるという事を理解するべきである。また、早期の復旧が望まれる工事でもある。

伊万里市は、地震は少ないが台風による大害が多い土地柄である。復旧箇所が多い場合は、国庫負担金と起債で予算は充当することができる。復旧の遅れが生じる場合は、市の設計や人手不足が原因となる。この場合の工事会社からの派遣を含めての対応をやっている。いかに緊急を要する災害復旧工事でも、適切な入札制度の運用を行わなければならない。国土交通省の「災害復旧における入札契約方式の適用ガイドライン」に基づかなければならない。ただ、注意を要するのが、国による査定を受けなければならない点もある。市が頑張っても、被災延長や内容を査定より指導を受けて、急ぎ図面を変更し承認を査定官より受けなければならない。私自身も2回、市役所に災害応援の経験があり、仕事の繁忙さは理解している。自分が質問するとすれば、「減災」についてのマニュアルや、避難計画等を問うてみたい。

【10款公債費について】

総務省の資料である「財政状況資料集」で、客観的に状況を把握することの必要性を説かれた。市町村財政比較分析表の実質公債費率に着目してみることが肝要である。伊万里市も夢の一けた台に落ち着いてきたが、依然として佐賀県内では高い数字であるので、プライマリーバランスも含めて質問したい。

様式第5号・その2（第7条関係）

（1調査1枚作成）

調 査 旅 費

（支出明細書）

調 査 目 的	医療的ケア児について
調 査 地	①大阪市立都島中学校他3箇所 ②LITA LICOジュニア他3箇所 ③インクルーシブパレード2023OSAKA他1箇所
調 査 年 月 日	令和5年11月9日 ～ 令和5年11月11日 (宿泊の有無 (有) ・ 無)
調 査 結 果	別紙の通り
経 費 明 細 書	
旅 費	62,980円
そ の 他	
合 計	62,980円

政 務 活 動 費 旅 費 計 算 書旅行者 梶山 太 議員期 間 令和5年11月9日（木）～令和5年11月11日（土）行き先 別紙のとおり内 容 医療的ケア児への対応について備 考

※網掛けは、領収書添付

(単位：円)

項 目		金 額	摘 要
運 賃		32,880	伊万里～大阪（往復）、大阪～神戸（往復）
宿泊料		26,200	13,100円×2日
交通費	政令	3,900	1,300円×3日
計		62,980	

※旅費計算につきましては、伊万里市職員等の旅費に関する条例に基づき、最も経済的な経路及び方法により算出することとなっておりますので、申し出があった経路とは異なる場合があります。

議長	局長	副局長	係長	係

研究研修・調査報告書

伊万里市議会議長 中山 光義 様

下記のとおり 研究研修 調査 を行いましたので報告します。

令和5年12月18日

氏名 梶山 太

実施年月日	自 令和5年11月 9日 至 令和5年11月11日	日間 宿泊 ☒ 有 ☐ 無
場 所	別紙のとおり	
内 容	別紙のとおり	
内 容 感 想 等	別紙のとおり	

※資料は翌年度から5年間各自で保管する（伊万里市政務活動費の執行に関する運用方針2-(1)）



【令和5年11月9日（木） 午前13時から19時】

①大阪市立都島中学校の受け入れ体制について

②ももちゃんの体験学習

③SUCデイズの取り組み

④ONEDAY 日本橋の取り組み

場所：都島中学校、都島区役所及び各事業所

〈所感〉

①大阪市立都島中学校の受け入れ態勢について

大阪市でも有名で、テレビでも取り上げられた「ももちゃん」こと、米田ももちゃんが通っている都島中学校の施設と受け入れ体制を視察した。

【1. 施設面】

大規模改修により新しくなっている。事業費等の詳細を聞いたかったのだが、教育委員会が急用で来校できずに残念であった。4階建てで、エレベーター完備はもちろんのこと、全階に多目的トイレ、屋上にプールが配置されている。南海トラフを考慮して避難所に指定されており、4階のプールそばに備蓄倉庫も配備されている。その中でも、ちゃんとももちゃん用の備蓄もあり、その細やかな気配りに感心した。

【2. 受け入れ体制】

ももちゃんが入学するという事で、職員会議などでどのように対応すべきかを協議・検討されている。自分が推測するに、様々な意見が出されたと思う。もちろん反対意見も。反対意見は責任の所在だった。しかし、最後にはみんなで受け入れようとの機運が盛り上がり、現在のももちゃんの学校生活があると聞いている。ももちゃんママも責任の所在について、「全責任は、母親である、自分にある」と言う覚書を交わしている。それでもももちゃんママは「ももを次に入学する人のために『教材』としてください」と力強く語っている。これは、なかなか言えることではない。まさに母は強し！その強烈な言の葉に驚きを禁じ得なかった。

校長室での聞き取りを通じ、校長先生と教頭先生がももちゃんママと家族のように接しておられるのを見て、非常に微笑ましかった。最後に、校長・教頭両先生は、「我々は、何も特別なことをやっている訳ではない。ごく自然なことをやっているだけだ」と語ってくれた。我々の視察を受けるにあたり、校長先生は会議の予定が入っておられたのだが、遅刻しての対応で感謝に耐えない。

②ももちゃんの体験学習

丁度この日は、ももちゃん達が都島区役所で、1日区長を体験しているということで、区役所に徒歩で移動した。区役所では、友達と仕事をするももちゃんが玄関口で待ち受けてくれた。区役所に訪れた区民も、ももちゃんを見つけて声をかけたり、一緒に記念撮影をしたりで、その対応に大忙しであった。終了後には、区役所の山下係長とももちゃん達の体験談

の取りまとめの場にも立ち会わせてもらった。もちろん、ももちゃんは言葉を発せないが、代わりに付き添いのお兄ちゃんが「ももは、この体験を絶対喜んでくれています。お世話になり、ありがとうございました」明るく笑顔でいっぱい体験学習であった。

③SUCデイズの取り組み

本年10月に開所したばかりのSUCデイズ(児童発達支援・放課後等デイサービス事業所)にお邪魔した。3歳~18歳までの障がいを持つ子どもや発達が気になる子どもを対象とした療育施設である。また、3歳未満の受給者証を持った幼児も受け入れ可能となっている。奥村代表は、自身も障がいを持ったお子さんの母親であった。事業の内容については、管理者であり児童発達支援管理責任者の青木さんが担当してくれた。一番の特色は、大阪市内で初めてパソコン学習「すらら」を導入していることがあげられる。「すらら」は、学年にとられない「無学年式教材」である。一人ひとりのペースに合わせて学習ができるようになっている。また、不登校生徒の出席扱い要件の7つを満たせば、家庭学習で出席扱いになる。代表は、今後の展開として金沢市の「この指とまれ」と「富山型デイサービス」の在り方を、施設の形として参考にしていきたいと教えてくれた。当該事業所の今後の展開を見守りたい。

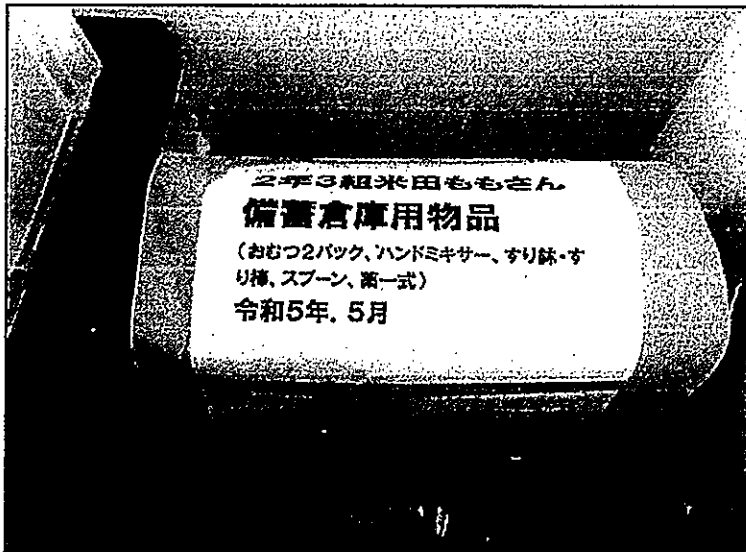
④ONEDAY日本橋の取り組み

帰宅時の混雑に巻き込まれ、移動に時間がかかり予定時間を大幅に遅れての訪問となった。名刺交換時の兵頭取締役の「僕は、こう見えても高学歴ですよ」の言葉から始まった。とにかく早口で事業所の説明を受けたが、メモもそこそこに聞き入るしかなかった。説明を受けている途中に児童発達支援管理責任者の宮本さん(女性)が帰って来られた時、同行していたももちゃんに大きな変化が現れた。何と宮本さんに頼ずりしていったのだ、それも喜びの声を上げて。「ももちゃんは、ちゃんと誰だかわかっているし、声も出せるんだ」と驚きであった。ももちゃんは、この事業所のお風呂が好きで、お風呂に入るのを楽しみにしているということだった。ももちゃんは、日頃宮本さんからお世話を受けており、感謝しているのが良く分かった場面であった。兵頭さんは「事務所は狭いが、お風呂だけは十分なスペースと機材を用意した」と語ってくれた。当該事業所の職員さんは、明るく朗らかで、こちらが元気をもらうような事業所であった。とにかく、この事業所の支援員さんの雰囲気は最高であった。そして、遅くからの視察の受け入れに感謝したい。



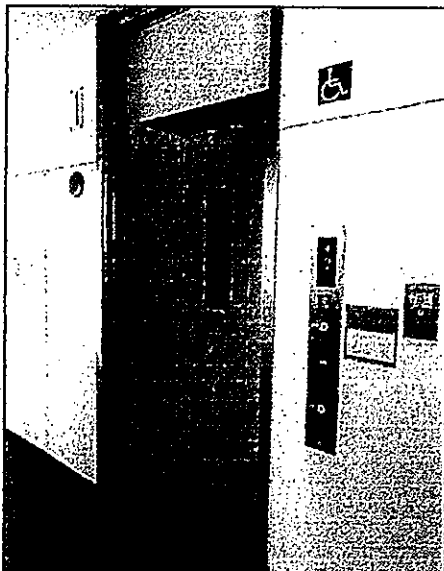
視察先: 都島中学校
令和5年11月9日

校長室での様子
渡邊校長先生
中山教頭先生
ももちゃんママ



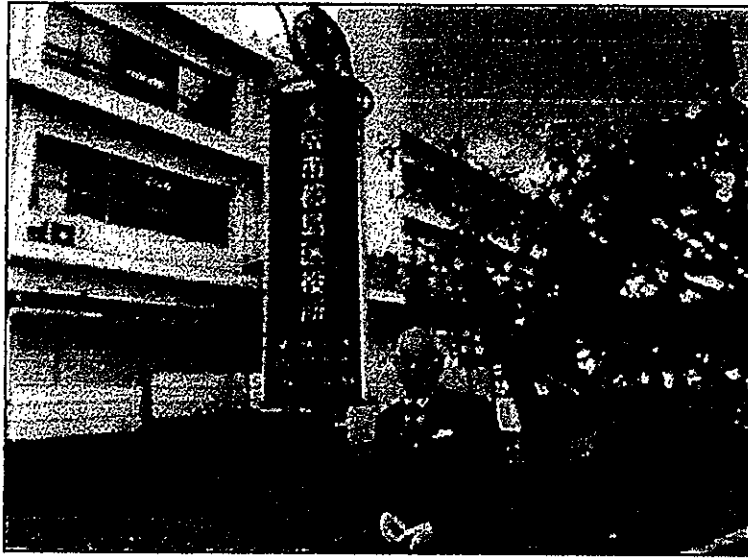
視察先: 都島中学校
令和5年11月9日

南海トラフの影響を考慮し、
避難所として指定されている
4'の備蓄倉庫にも
ももちゃん用の
備品が配備されている



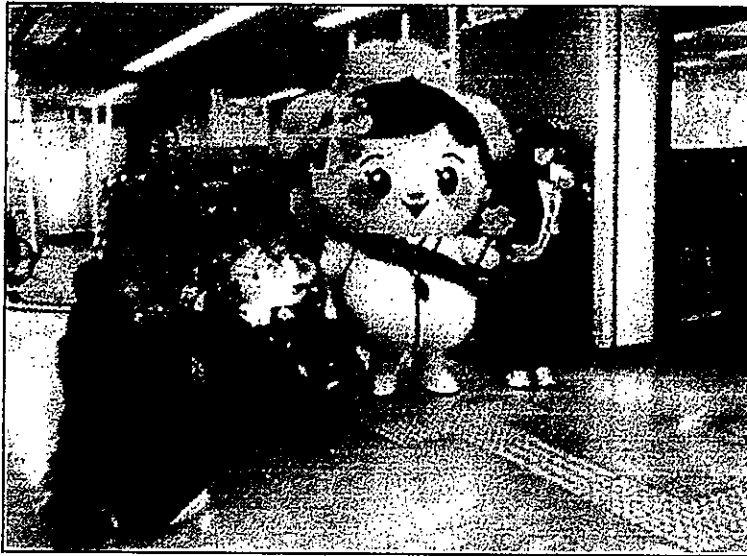
視察先: 都島中学校
令和5年11月9日

正面玄関そば
エレベーターが設置されている



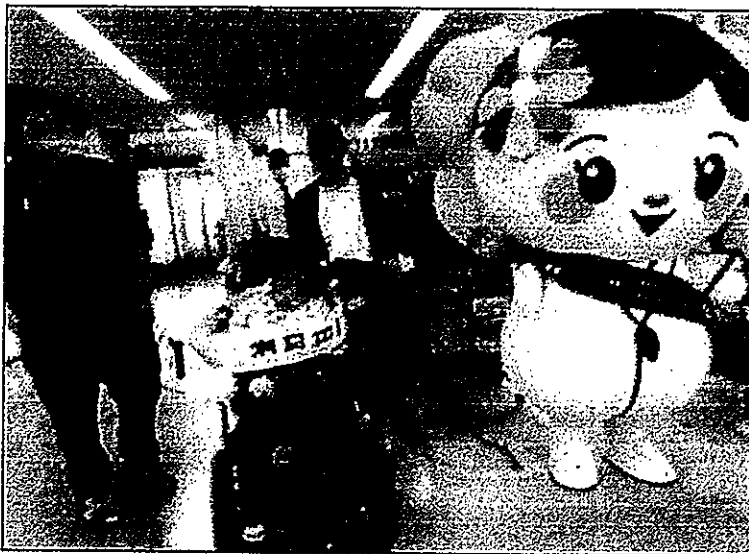
視察先： 大阪市都島区役所
令和5年11月9日

区役所前にて



視察先： 大阪市都島区役所
令和5年11月9日

区役所にて
ももちゃんの体験学習
来訪者と記念撮影



視察先： 大阪市都島区役所
令和5年11月9日

区役所にて
ももちゃんの体験学習
右後ろは引率の先生
左後ろはももちゃんのお兄さん



視察先: SUCデイズ
令和5年11月9日

令和5年10月に開所した
SUCデイズ
玄関にて



視察先: SUCデイズ
令和5年11月9日

玄関にて
奥村代表
青木管理栄養士・保育士
古場代表とともに



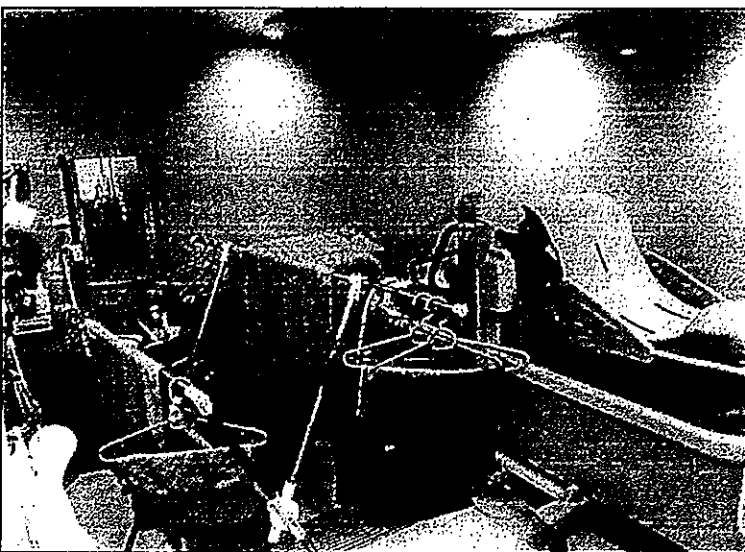
視察先: ONEDAY日本橋
令和5年11月9日

玄関前にて



視察先: ONEDAY日本橋
令和5年11月9日

ビルの1 にあり
狭いけど風呂の設備だけは
お金をかけたと自慢した
お風呂の見学
兵頭代表から説明を受ける



視察先: ONEDAY日本橋
令和5年11月9日

風呂全景

【令和5年11月10日（金） 午前9時から18時】

①LITA LICOジュニアの事業展開について

②フレンチレストラン「ル・クロ」の取り組み

③プロップ・ステーションの取り組み

④nana caraの取り組み

場所：各事業所

〈所感〉

①LITA LICOジュニアの事業展開について

「障がいのない社会をつくる」をビジョンとして掲げるLITA LICOジュニアの施設にお邪魔し、事業説明を受けた。施設は都会らしく高層ビルの8階にあるという場所に開設されている。九州では福岡に支店があり、その他でも東京を本社として事業を展開している。児童福祉法に基づく児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援の事業所で、個のニーズに合わせた支援を行っている。現在の当該事業所の契約は、発達支援が60名超え、放課後等デイサービスが70名を超える状況であった。受給者証はもちろん必要である。各人の段階と希望に合わせ月の通所日数を設定している。基本的に費用は1割負担であるが、スタッフにより加算もある。この事業所が開発した教育ソフトを伊万里市内5校の支援学級（伊万里中学校・国見中学校・大坪小学校・二里小学校・東山代小学校）が使用している。困みにRITAは利他、LICOは利己を示している。

②フレンチレストラン「ル・クロ」の取り組み

フレンチレストラン「ル・クロ」にて、昼食を兼ねて就労支援の取り組みを学ばせてもらった。オーナーシェフの黒岩氏が「障がいのある人もない人も、一緒に働ける職場を作りたい」という想いから福祉事業所を開設された。店内にはほとんどが何かの障がいを持った人が働いており、働き手の対象は障がい者手帳や療育手帳を持った人で、18歳から65歳までとなっている。接客やテーブルセッティングも通常のレストランと変わらず、味も申し分なく違和感は全然なかった。ただ、オーナーとはタイミングが合わず、会えなかったのは非常に残念であった。

③プロップ・ステーションの取り組み

かねてからの念願であった神戸市の社会福祉法人プロップ・ステーションの代表である竹中ナミさん（ナミねえ）にお話を伺った。事務所が神戸六甲アイランドタワーの6階にあり、その面積も広く、数区画を使用しており、これには面食らった。後から分かったことだが、神戸市長が「神戸を有名にしてくれたのは、プロップ・ステーションのおかげや」の鶴の一声で、一定期間無償で、現在は諸費用のみの家賃と伺った。

名刺を交換しながら、「私のことは、みんな『ナミねえ』と読んでますから、代表とかではなく、ナミねえでお願いしますね」やさしい気配りの中に、想像した以上の迫力を感じ、

最初から一本頂戴した感じがした。この人の“つかみ”は天性のものだろう。

メッシュが入ったおかつば頭にデニムのジャケットとジーンズがトレードマークのナミねえ、まっすぐな目と声は心に響いた。主な質疑を下記に記したい。最初は、これまた以外にも逆質問からであった。

【質問】梶山さんは、なぜプロップ・ステーションに来てくれたのか。

【回答】ナミねえ（約束通り報告書でもナミねえと記す）のことは、大好きな政治家の一人である麻生太郎さんのYOUTUBEで知りました。それからナミねえの追っかけが始まり、障がい者のことを知りたかったらプロップ・ステーションに行けということでお邪魔しました。あなたの生き様や言動は、私にも感動を与えてくれました。特に印象深かったのは、省庁との協議の場で「補助金は要りません、仕事ください」の言葉です。世の中にこんな言葉が言える人があるんだとの思いからです。その他にもたくさんのストーリーがある。だから、あなたはずっと私の憧れでした。

*「ほんまかいな」とはちきれんばかりの笑顔で答えてくれたのが今でも脳裏に残っている。

【質問】プロップ・ステーションは、早くからITを取り入れ、障がい者の就労支援という誰もが想定しない事に取り組んでいる。

【回答】阪神淡路大震災後にチャレンジド（障がい者）のグループとして、日本で初めてサイトを立ち上げた。ブロードバンドに接続し、テレビ会議システムなども使用してきた。仕事に様々なネットワークを使えるのか取り組んでいる。

【質問】今までは、障がい者の持つ能力や働く意欲は考慮されてこなかったと感じている。

【回答】重度の知的障がいを持った人の中にもエクセルやフォトショップを駆使して、いろんな仕事をできる人も少なくない。仕事に関しては、ハンディがない人ができないこともある。私が、なぜ「チャレンジド」という言葉を使うのか。障がいをマイナスととらえるのではなく障がいを持つがゆえに体験する様々な事を自分のためや、社会のためにポジティブに生かしていこうという想いからだ。どんな障がいがあっても、パソコンを使って仕事ができるのならそれを仕事にすればいい。

*質問が落ち着いて、今後私が取り組んでいく予定の内容を聞いてもらい、アドバイスもいただいた。最後に「今日は、ワクワクするような話（私の今後の取り組み）を聞かせてくれて、ありがとう」ナミねえは、でっかい太陽だと感じた。一隅を照らすことをごく自然にやっている。これぞまさしくインクルーシブな社会ではないか。充実感でいっぱいの視察であった。

④nana caraの取り組み

この聞きなれないnana caraはてんかん専門の薬局である。大阪市立医療センターの脳神経内科部長の岡崎伸先生の取り組みで、薬局にお邪魔し話を伺った。岡崎先生を筆頭に、医療従事者、患者・家族、IT企業と協働し、アプリを開発している。そのアプリを使用し、

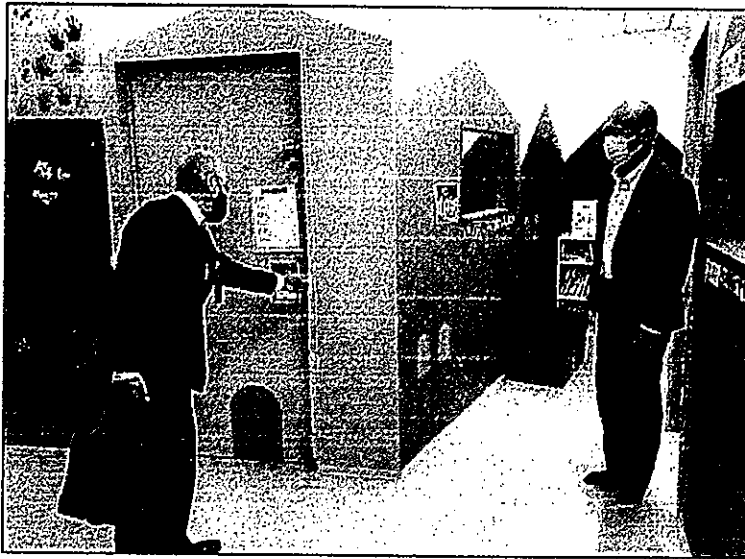
てんかん治療に特化したオンライン診療を実践している。これで、治療を受けたくても受ける事ができない、遠くに住んでいて治療を受けることができなかった、たくさんの患者から感謝されている。これぞまさしく、地域医療の格差を解消してくれていると感じた。また、東南アジアのてんかん患者にも薬を提供しているとの事であった。地域医療と言うより世界医療の格差是正に努めている、nana caiaの取り組みを伊万里に活用し、てんかんをお持ちの方々に一隅を照らしてほしい。

視察先: LITALICO
令和5年11月10日



LITALICO ジュニア
の説明を受ける
教室長 尾崎氏

視察先: LITALICO
令和5年11月10日



LITALICO
施設の説明を受ける
教室長 尾崎氏
指を挟まないように
配慮されている

視察先: LITALICO
令和5年11月10日



LITALICO
トイレの様子



視察先: プロップステーション
令和5年11月10日

プロップステーション
代表の竹中ナミさんと



視察先: プロップステーション
令和5年11月10日

プロップステーション
代表の竹中ナミさんと

位置:



視察先： 大阪市立総合医療センター
令和5年11月10日

大阪市立総合医療センター
前で岡崎先生、ももちゃんママ
古場代表と



視察先： 大阪市立総合医療センター
令和5年11月10日

大阪市立総合医療センター
前で岡崎先生と



視察先： 大阪市立総合医療センター
令和5年11月10日

nana caraにて

【令和5年11月11日（土） 午前9時から14時】

② インクルーシブパレード 2023 OOSAKA

②関西キッズ機器展

場所：各開催会場

〈所感〉

①インクルーシブパレード2023@OSAKA

昨年、日本で初めて開催された「インクルーシブパレード2022東京」。記念すべき2回目が大阪で開催され、ももちゃんファミリーが参加するということで、ゴール地点のイベント会場で落ち合うこととした。今回は、目の見えない方とともに企画がなされている。毎年異なる障がいを持つ方々とインクルーシブデザインしたパレードとイベントは、世界初と聞いている。主催は、一般社団法人インクルーシブデザイン協会が母体となり運営している。

ゴール地点では、ステージ、体験ブース、飲食等インクルーシブデザインで企画され、子どもから大人まで楽しめる内容であった。ももちゃん家族と話していると、「佐賀からですか」と声をかけられた。と言うのもももちゃんファミリーがみんな「佐賀さいこう！Tシャツ」を着ていてくれたからである。声の主は、福岡を拠点にタレント活動を重ねている百武桃香さん、その人であった。自身も足に障害を持っておられ、右手に杖をついての参加であった。「今度、ハワイのハーフマラソン大会に参加します」弾けんばかりの明るい笑顔で抱負を語ってくれた。

②関西キッズ機器展

視察の終着点である、大阪南港ATCエイジレスセンター（11階）で開催の関西キッズ機器展にお邪魔した。

日本の障がい福祉の父と言われる糸賀一雄さんは、1968年故郷の鳥取で「ミットレーベン」というドイツ語を使い、共に生きることの重要性を説いている。障がいの有無に関わらず、今の時代を共に生きる仲間となることを理念の柱とし、この機器展は開催されている。

会場にはたくさんの人と機器材が陳列されており、40を超えるブースが設置されていた。どのブースも障がいを持った家族の質問に丁寧に対応されていた。また、セミナー会場②では、イベントコーナーが設置され、ブランコやボッチャ等子どもたちが興味を引くようなイベントが企画されていた。

大阪市立総合医療センターの岡崎先生が、明日の開会あいさつをされるということで、先生との再会は次回に持ち越しとなった。先生は、毎日の業務も多忙の中、休みの日までの支援活動には本当に頭が下がる。この姿勢を学ばないといけない強く思う。ぜひ、伊万里にも来てほしいと願っている。

*今回の視察については、佐賀の公益社団法人ONTHEROAD代表である古場氏の多大なるお力添えで実現した。今回の視察を活かし、私も今後の活動の幅を広げたいと思っている。



視察先: 関西キッズ機器展
令和5年11月11日

展示場ブースにて



視察先: 関西キッズ機器展
令和5年11月11日

展示場ブースにて



視察先: 関西キッズ機器展
令和5年11月11日

米田ファミリー



視察先: 大阪パレード
令和5年11月11日

パレードの終点の広場にて
民間団体の救急車も
協力しての開催



視察先: 大阪パレード
令和5年11月11日

ももちゃんママと

ももちゃんはお姉ちゃんが
いろいろ話しかけてくれます
家族みんなで「佐賀最高」
のTシャツを着用しての参加

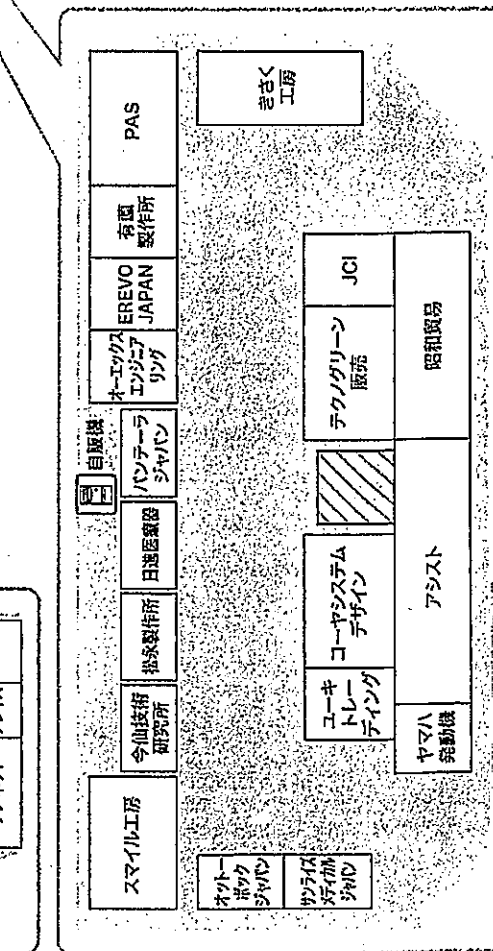
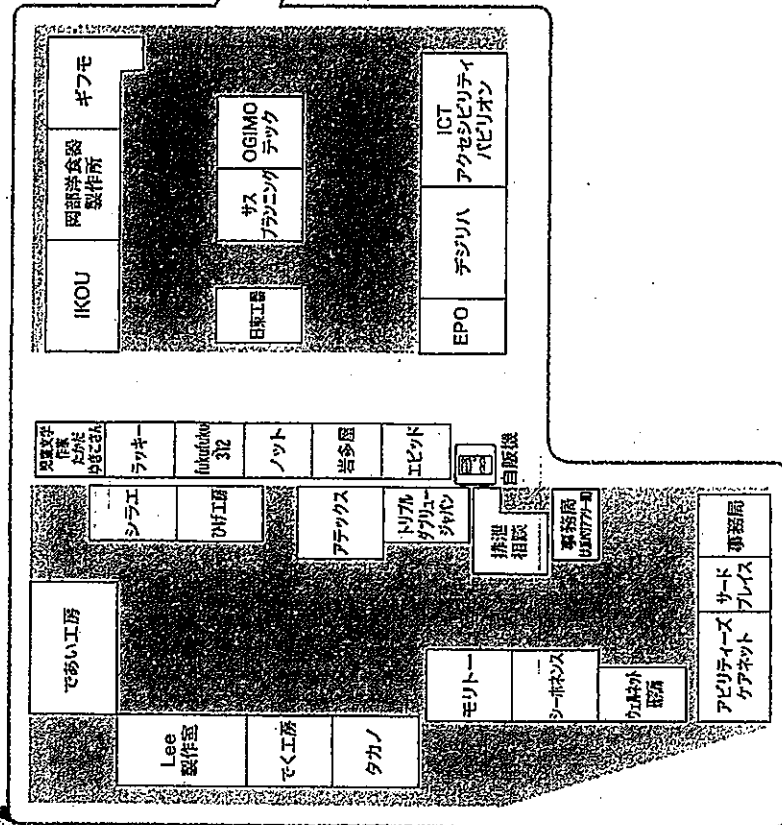


視察先: 大阪パレード
令和5年11月11日

佐賀からですか
と話しかけてくれた
タレントとして活躍
している百武さんと

第4回

た。



様式第5号・その3（第7条関係）

（年間分）

資 料 作 成 費

（支出明細書）

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
印 刷 費 等	印 刷 代	0	
	コ ピ ー 代	0	
	用 紙 代	0	
	消 耗 品	13,467	インク・紙
	そ の 他	0	
事 務 機 器 代	事 務 機 器 名	0	
翻 訳 料		0	
そ の 他		0	
合 計		13,467	

発行日:2023年06月05日

管理No. 2123-406-0005338

伝票No. 2123-406-093633

領収書

根山 太

様

¥2,332— (内消費税 ¥212)

但し インク 代として。

支払内訳
現金

¥2,332

10%対象

¥2,332(内消費税

¥212)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B2123406093633B

発行日:2023年09月06日

管理No. 2123-406-0005505

伝票No. 2123-406-096548

領収書

根山 太

様

¥7,055— (内消費税 ¥641)

但し インク 代として。

支払内訳
現金

¥7,055

10%対象

¥7,055(内消費税

¥641)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B2123406096548B

発行日:2023年12月14日

管理No. 2123-405-0009455

伝票No. 2123-405-127057

領収書

根山 太

様

¥1,190— (内消費税 ¥108)

但し インク 代として。

支払内訳
現金

¥1,190

10%対象

¥1,190(内消費税

¥108)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B2123405127057B

発行日:2024年03月07日

管理No. 2123-406-0006087

伝票No. 2123-406-104472

領収書

根山 太

様

¥2,890— (内消費税 ¥262)

但し インク 代として。

支払内訳
カード

¥2,890

10%対象

¥2,890(内消費税

¥262)

上記の金額正に領収いたしました。

株式会社ヤマダデンキ
群馬県高崎市栄町1-1
登録番号:T2070001036729

※印刷面を内側に折って保管願います。

印紙税申告納
付につき高崎
税務署承認済

B2123406104472B

様式第5号・その4（第7条関係）

（年間分）

資 料 購 入 費

（支出明細書）

経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
図 書			
月 刊 誌 等			
新 聞 購 読 料	新聞名 佐賀新聞	36,850	3,350×11
家庭用新聞名	西日本新聞		経費に含まない。(第1紙)
そ の 他			
合 計		36,850	

領 収 証

05 年 05 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

※は軽減税率(8%)対象商品です。

内訳 10%対象 ¥0 8%対象 ¥3,350

購読有難うございます

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

佐賀新聞
係 印

領収印

領 収 証

05 年 06 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

※は軽減税率(8%)対象商品です。

内訳 10%対象 ¥0 8%対象 ¥3,350

購読有難うございます

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

佐賀新聞
係 印

領収印

領 収 証

05 年 07 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

※は軽減税率(8%)対象商品です。

内訳 10%対象 ¥0 8%対象 ¥3,350

購読有難うございます

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

佐賀新聞
係 印

領収印

領 収 証

05 年 08 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

※は軽減税率(8%)対象商品です。

内訳 10%対象 ¥0 8%対象 ¥3,350

購読有難うございます

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

佐賀新聞
係 印

領収印

領 収 証

05 年 09 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

「※」は軽減税率(8%)
対象商品です。

内訳 10%対象 ¥0 8%対象 ¥3,350

購読有難うございます

25年 9 月 30 日
上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

新聞
取印
店

領収印

係 印

佐賀新聞

領 収 証

05 年 10 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

内訳 10%対象 0 8%対象 3,350
合計 3,350

「※」は軽減税率(8%)対象商品です。

購読有難うございます

25年 10 月 31 日
上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

登録番号: T7180303003989

新聞
取印
店

領収印

係 印

佐賀新聞

領 収 証

05 年 11 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

内訳 10%対象 0 8%対象 3,350
合計 3,350

「※」は軽減税率(8%)対象商品です。

購読有難うございます

25年 11 月 30 日
上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

登録番号: T7180303003989

新聞
取印
店

領収印

係 印

佐賀新聞

領 収 証

05 年 12 月分

住所 立花町3998

梶山 太様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

内訳 10%対象 0 8%対象 3,350
合計 3,350

「※」は軽減税率(8%)対象商品です。

購読有難うございます

25年 12 月 31 日
上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店
伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

登録番号: T7180303003989

新聞
取印
店

領収印

係 印

佐賀新聞

領 収 証

06 年 01 月分

住所 立花町3998

梶山 太 様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

内訳 10%対象 8%対象
合計 0 3,350
消費税 0 248

「※」は軽減税率(8%)対象商品です。

購読有難うございます

上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店

伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

登録番号: T7180303003989

新聞
又印
店

佐賀新聞

係 印

領収印

領 収 証

06 年 02 月分

住所 立花町3998

梶山 太 様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

内訳 10%対象 8%対象
合計 0 3,350
消費税 0 248

「※」は軽減税率(8%)対象商品です。

購読有難うございます

上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店

伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

登録番号: T7180303003989

新聞
又印
店

佐賀新聞

係 印

領収印

領 収 証

06 年 03 月分

住所 立花町3998

梶山 太 様

銘	柄	部数	金 額	合 計
佐賀新聞	※	1	¥3,350	¥3,350

内訳 10%対象 8%対象
合計 0 3,350
消費税 0 248

「※」は軽減税率(8%)対象商品です。

購読有難うございます

上記の通り領収致しました。

佐賀新聞伊万里北部販売店

伊万里市伊万里町甲121-1

0955-23-9467

登録番号: T7180303003989

新聞
又印
店

佐賀新聞

係 印

領収印

様式第5号・その5（第7条関係）

（1回1枚作成）

広 報 費

（支出明細書）

広 報 内 容	活動報告（令和5年特集号）		
実施年月日	令和6年1月30日		
経 費 明 細 書			
項 目	内 容	金 額 (円)	備 考
活 動 報 告 費 会 費	会場借上料		
	人 件 費		
	茶菓子代		
	そ の 他		
印刷費等	印 刷 代	55,000	2,000部
	コピー代		
	用 紙 代		
	消 耗 品		
	そ の 他		
郵 送 代	封 筒 代		
	はがき代		
	切 手 代		
そ の 他			
合 計		55,000	

令和 6年 1月22日

様

但し 至誠一貫(令和5年特集号)
上記正に領収いたしました。



(*は軽減税率の対象です。)

10%稅按金額	¥50,000 / 消費稅額等	¥5,000
---------	-----------------	--------

〒848-0022
佐賀県伊万里市大坪町乙458
TEL:0955-22-4098
FAX:0955-29-8056
登録番号:T5300001013288

担当者

梶山 太様

令和 6年 1月10日

No. 10924

印刷業務関連、出張撮影、写真プリント



株式会社 夢幻企画

代要取締役 古川 秋 博

〒848-0022 佐賀県伊万里市大坪町乙4583番
TEL 0955-22-4098 FAX 0955-29-80
E-mail : fuji@mugen-kt.com
登録番号 T5-3000-0101-3288

お振込先：佐賀銀行 伊万里支店 (番) 2138803
カ) ムゲンキカク

下記の通り納品致しましたので御査収下さい。
件名：至誠一貫（令和5年特集号）

[illegible]



「予選会の様子」

「パラスポ」
障がい者を対象としたパラスポーツのフライングデイスク競技（記録会兼県代表予選会）が5月7日国見台陸上競技場で開催されました。

●市議会議員 梶山 太
伊万里市立花町 3998 番地
TEL : FAX23-2833 特集号

迎春

初春のお喜びを申し上げます。昨年は皆様のお陰で、四期目の負託を賜り、心から感謝を申し上げます。

今年は国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会が開催されます。選手の方々の活躍を祈念致します。

主権者教育

今年も皆様の声に真摯に向き合い、市政発展に頑張りたいと思います。さて、新たな「甲辰（きのえたつ）年」を迎え、昨年を振り返ります。

山形県の北部、秋田県との境にある人口1万3千人の遊佐町（ゆ

さまち）の話です。「少年町長・議員公選事業」は、中高生が自分たちの中から町長・議長を直接選挙で選び、議会を体験するとともに、自らの政策を実現するなど若者代表として活動してもらうものです。成果として、イメージキャラクターを誕生させたほか、通学路の街灯設置やJ Rの利用実態調査・ダイア改正の要望などがあります。伊万里の公共交通の利便について、中高生の意見を聞くことも必要と感じた先例です。

（6月号）

水中文化遺産

鎌倉時代の蒙古襲来で伊万里湾に沈んだ元寇船が、平成23年には

ば原形をとどめた形で発見されました。翌年、鷹島沖一帯は「水中遺跡」として初めて国史跡に指定されました。この動きに自分としては、カブトガニを含めた日本初の水中博物館を伊万里市にと思っています。

（6月号）



「水中遺産の本」

政治とは

東京の知人から「政治はケンカだ」という本をいただきました。著者は、兵庫県明石市の前市長の泉房穂（い

ずみふさほ）氏です。読了して感じたことは、「信念を持ち、不退転の覚悟で臨むことが肝要である」でした。信念を貫き国や議会に対して、しっかりモノを言う姿勢は感心させられました。

（7月号）

災害

7月の集中豪雨は、佐賀県内にも大きなダメージを残しました。下の写真は、大坪町の国営今岳工区です。耕作者から「農地に地下水があがつている（太矢印）」との一報があり、区長、役員さんそして私の3人で現地踏査を行いました。

基盤面下より湧水が生じていました。この周囲は以前も被災（写

真左法面部等）しており、度重なる降雨災害に、担当課も頭を悩ませています。



「被災農地の様子」

農地の災害復旧は負担金も発生しますので、国に対策の強化をお願いすべきだと思い、先ずは市へ対応を強く要望してきました。

（8月号）

8月に想う

8月6日の午前8時15分、公務で国見台公園体育館の玄関口にい

た私は、隣り合わせた松本教育長とともに広島原爆の被害者に黙とうを捧げ、二度とこのような悲劇が起こらないよう願いました。

（9月号）

処理水放出

福島第一原発の処理水が8月24日から放出されています。国連の機関であるIAEAも「処理水の海洋放出が人と環境に与える放射線の影響は、無視できない」と包括報告書で結論付けています。しかしながら、情報公開については、今後もしっかり発信をお願いしたいですね。

（10月号）

佐賀国道事務所

10月20日、交通渋滞の課題が生じている国道

202号線の状況やその対策について、山代町の林、力武英一郎両議員と佐賀国道事務所にお邪魔しました。山代町周辺は、朝の通勤時に県道や市道にも混雑が生じており、近隣住民も悩ましく感じておられます。

（11月号）

障がい者支援

大阪市にお住いの米田ももちゃん（中学生2年生）とお会いして来ました。彼女は希少難病（発症数が少なく、治療法が確立していない病気）である染色体異常の18トリソミーと懸命に向き合っています。その姿は胸に響きました。この出会いを今後の活動の幅に広げたいと思います。

（12月号）